

広報

1

2019

第755号

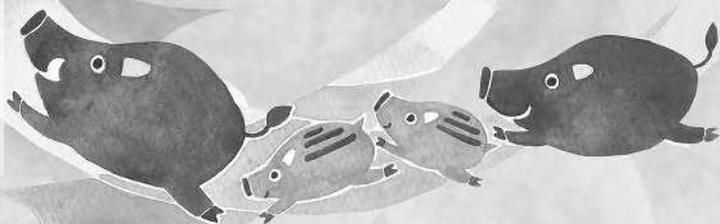
いなかたて

今月のおもな内容

新年を迎えて……………	2
話題いろいろ……………	4
お知らせ……………	5
戸籍の窓……………	11
光田寺コミュニティセンター 仮オープン……………	12



新年を迎えて



力強く未来へ向かう村づくり

村長 鈴木 孝雄

明けましておめでとうございます。村民の皆様におかれましては、新しい年に希望を抱きながら新春をお迎えになりましたことをお慶び申し上げます。

さて、今年5月にはいよいよ新しい元号に変わることとなります。思いおこすと、退位される天皇皇后両陛下が平成26年に本村へ行幸啓され、第1田んぼアートをご覧になられましたことはまさに夢のような出来事で、村の歴史の新たな1ページとなりました。退位された後も健康に留意されながら、国民に励ましのエールをお送りになられることと存じます。

農業について、天候不良による影響が懸念されましたが、米の収量は平年並みとなったようで安堵しています。一方で、生産拡大が期待されていた「青天の霹靂」は減収に転じることとなり、水稻生産の今後には不安を感じています。また、りんごは黒星病の発生拡大や度重なる台風の接近によって対応に追われた方が多かったのではないかと思います。しかし、全体的な収量に大きな影響が出るほどの被害はなく、順調に高値で取り引きされていることが何よりの救いです。安定した農作物の生産に向けて、今後も各分野で必要な対策を講じることができるよう検討を進めてまいります。

老人福祉センターに代わる新しい温泉施設「光田寺コミュニティセンター」が前田屋敷地区にオープンします。近代になって設計の古さが浮き彫りになり、老朽化が進んでいた旧施設で長い間ご不便をおかけしておりましたが、新しい施設は防災機能の一面も兼ね備え、少子高齢化が進む村にとって重要な役割を果たしてまいります。皆様には末永く心地よい温泉をお楽しみいただければと思っています。

川部地区のふれあいセンターはレジオネラ菌の発生により休業せざるを得ない状況が続いてしまい、こちらも大変ご不便をおかけしました。改修を終えて12月から再開しておりますので、以前同様にご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。今後は中央公民館と村民体育館の建て替えに注力するとともに、将来的な少子化に対応していくため、村内児童館の統合に着手したいと考えています。

地方創生事業として、田んぼアートの里ブランド化推進協議会が取り組んできた「温泉熱を利用したビニールハウス」の整備が完了し、協議会の構成団体によってそれらの施設を運用していく企業が設立されました。今後はその企業が中心となって観光いちご園の拡充と村産いちごの生産拡大、低アミロースが特徴の「あさゆき」をはじめとする村産米のブランド化がさらに進められ、農業と観光の振興や「いちごが年中ある村」を目指していただくこととなります。

田んぼアートの観覧収益を活用した地域づくりとして、地区の集会施設へ冷暖房機材を設置し、高齢者世帯へ灯油を給付しています。普段の生活のほか、人が集う場所や機会がより良いものになることを願っています。そして、それらが地区コミュニティの活性化、災害時の安全確保に重要な自主防災組織の浸透につながっていくことを期待しています。

田んぼアートはおかげさまで昨年も多方面のメディアから注目をいただき、会場を訪れた方々からも好評の声が寄せられています。今年で27年目を迎えますが、これからも皆様にご協力をいただきながら様々なアイデアを大切に、村を訪れた方々にお楽しみいただけるアートの実現を目指していきます。2月には今年で4年目となる冬の田んぼアートが控えています。スノーアートは降雪や天候の影響を受けやすいものですが、精密な制作技術で臨む地域住民グループの方々が雪原に描く美しいアートを、ぜひお楽しみください。スノーアートは「アートの村」の冬を表わすものであり、田んぼアートのように少しずつ歴史を重ね、地域に根付いていくことが望ましいと思っています。

最後になりますが、今年の干支・亥(いのしし)に表される健やかさや、たくましさにならい、皆様が笑顔で健康に日々を過ごし、未来に向かって力強く歩んでいける1年になりますことを心からお祈り申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。



村民の幸福と希望が叶う議会運営

村議会議長 鈴木 和久

明けましておめでとうございます。村民の皆様には、日頃から村議会に対し格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は7月に西日本で発生した豪雨被害や9月の北海道胆振東部地震など、全国各地で災害が多くあった年でした。被災者の皆様には心よりお見舞いを申し上げますとともに、地域の再興に取り組まれている方々に対し、あらためて深く敬意を表します。

昨年の7月13日、村では初となる「子ども議会」が開催されました。田舎館小学校の6年生58人が参加され、その内15人が議員として議事進行を体験されました。議長役、村長と教育長への一般質問、会議録の確認と、それぞれの役割に取り組む子どもたちは皆堂々としており、自分の考えや思いをはっきりと質問する姿にとっても感心しました。参加された子どもたちには、行政や議会の仕組みに関心を持

つきっかけにさせていただき、今後若い世代の議員が活躍できる未来につながることを期待しています。

農業ではりんごの黒星病が広範囲で確認されました。議員は早速、各園地を見回って被害状況を確認し、効果薬剤の早期開発を関係機関へ要請していくことを村へ求めたところです。また、薬剤の散布回数増に村長も理解を示し、補助金を拠出することが決定されました。村議会は村長と協議を重ねながら、村が抱える諸課題に対して効果的な施策を検討するとともに、皆様の教育や福祉の向上と村政発展に向けて、これからも全力で取り組みます。私は議長に就任して4年目となりますが、皆様の負託に応えられるように精一杯努力する所存です。

末筆ではございますが、亥(いのしし)は無病息災の象徴とされています。村民の皆様が幸福で、健康に過ごせる1年でありますことをご祈念申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

今年^いは亥年! 年男・年女の方に抱負を語っていただきました

畑中 竹浪 英那さん(11)



「書道を習っていて、よりきれいな字を書けるように今年も頑張ります」

川部 福士 大翔さん(11)



「ダンスを頑張ります。学校では国語が苦手なので、集中して覚えます」

畑中 佐藤 夢伊さん(11)



「バレーボールの練習を頑張っていて、県大会に行くことが今年の目標です!」

前田屋敷 中村 龍之介さん(11)



「学校では社会と算数が苦手なので、他の教科より多く自主勉強をします」

高田 中山 琴心さん(11)



「習いごとのピアノをもっと上達させて、難しい曲を弾けるようになりたい」

大曲 須藤 椋也さん(11)



「剣道を習っていて、試合では怖がらず、正々堂々と戦えるように練習を頑張ります」

村産米の良食味を報告

11月26日・27日に岐阜県で開催された第20回米・食味分析鑑定コンクール：国際大会に「ひとめぼれ」を出品した品川麻衣子さん(38・十二川原)が都道府県対抗お米選手権で特別優秀賞を受賞、花田賢一さん(56・前田屋敷・稲華会会員)が「コシヒカリ」で認定農業者部門の金賞を受賞しました。

12月3日、品川準一さん(麻衣子さん代理)と花田さんが出品結果を村長へ報告し、総出品数5,717点の中からの受賞に品川さんは「出品に値するおいしさがあるか、緊張感があった。これからもいいものを作っていけるように頑張りたい」、花田さんは「自分が作る米の品質を確認できた。これからも金賞を取っていけるように取り組みたい」とそれぞれ話し、次回に向けて気持ちを新たにしていました。



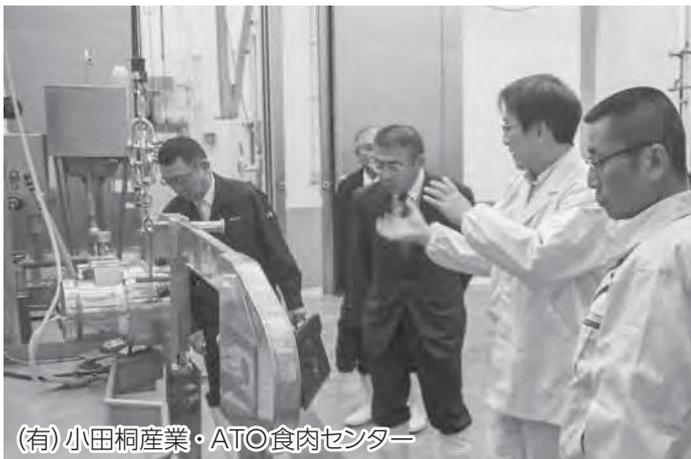
村内の農業者で初の認証

村の米生産グループ「稲華会」の白戸宏治さん(54・前田屋敷)が農産物生産管理工程の国際的な認証制度：グローバルG.A.P(ギャップ)を取得し、12月3日に村長へ認証を報告しました。

G.A.PはGood(適正)、Agricultural(農業)、Practices(実践)の略称。食品安全性や労働・農地環境などを証明するもので、海外市場での評価基準にもなっています。白戸さんは、りんご生産者として認証を取得した山野豊さん(弘前市の山野りんご(株)代表)に助言をもらいながら生産状況や管理工程の明文化に取り組んだ1年を振り返り、「販路拡大や品質向上など、これからの農業に与える影響が大きい基準。1年ごとの認証更新を続けながら、農業を営んでいる他の方へ普及に努めたい」と話し、今後の展望に意欲を見せていました。



12/4 企業同士が情報交換



(有)小田桐産業・ATO食肉センター

誘致企業会による会員企業見学会が行われました。誘致企業会には現在、村内に立地する企業(事業所)28社が加盟しており、この日は11社から13人が参加。馬の肥育や馬肉の生産加工、販売を手掛ける(有)小田桐産業・ATO食肉センター、エレクトロニクス分野のプラスチックリールやキャリアテープ(精密部品の包装材)を製造する(株)大一・青森工場、特許製法でMDF(中質繊維板)材のインテリア品や漆器などを製造する(有)今木地製作所を訪問しました。

参加者はそれぞれの訪問先で、製品の特徴や生産管理の方法、従業員の労働状況などを質問しながら、働く現場への知見を広げていました。



役場からの情報

☎ 58-2111 (代表)

お問い合わせの際は、各課の内線番号をお伝えください。

納税相談

	とき	ところ
休日	1月27日(日) 午前9時～午後4時	役場1階 税務課
夜間	1月30日(水) 午後5時～午後7時	

▷お問い合わせ／税務課税務収納係(内線123)

今月の納税

国民健康保険税(7期)、介護保険料(7期)、後期高齢者医療保険料(7期)

▷お問い合わせ／

国民健康保険税…税務課税務収納係(内線123)

介護保険料…厚生課介護保険係(内線156)

後期高齢者医療保険料…住民課国保年金係(内線161)

今月の粗大ごみ収集日

1月23日(水)

▷お問い合わせ／住民課生活環境係(内線165)

役場閉庁日の埋火葬許可証発行

担当職員は自宅待機していますので、お手数ですが事前に役場へ電話連絡をお願いします。

○とき／2月2日(土)、10日(日)、16日(土)、23日(土)

午前8時15分～正午

○ところ／役場1階住民課

▷お問い合わせ／住民課住民係(内線163、164)



農家相談

農地をめぐる紛争や農業に関する悩みごとでお困りの方は、農業委員会へお気軽にご相談ください。

相談は無料で、秘密は守ります。

○とき／2月15日(金) 午前9時～午後3時

○ところ／役場3階 第1委員会室

▷お問い合わせ／農業委員会(内線131)

人権・行政相談

○とき／2月13日(水) 午前9時～正午

○ところ／役場1階相談室

▷お問い合わせ／住民課住民係(内線164)

国民年金だより 新成人の皆様へ、20歳になったら国民年金

国民年金は、年をとったときやいざというときの生活を、現役世代みんなで支えようという考えで作られた仕組みです。具体的には、若いときに公的年金に加入して保険料を納め続けることで、年をとったとき、病気やケガで障害が残ったとき、家族の働き手がなくなったときに年金を受け取ることができる制度です。

手続きや相談など、詳しくはお問い合わせください。

国民年金のポイント

○将来の大きな支えになります

国民年金は20歳～60歳の方が加入し、保険料を納める制度です。国が責任をもって運営するため安定しており、年金の給付は生涯にわたって保障されます。

○老後のためだけのものではありません

国民年金には年をとったときの老齢年金のほか、障害年金や遺族年金もあります。

障害年金は病気や事故で障害が残ったときに受け取れます。また、遺族年金は、加入者が死亡した場合、その方によって生計を維持されていた遺族(子のある配偶者や子)が受け取れます。

学生納付特例制度

学生の方は一般的に所得が少ないため、本人の所得が一定以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予されます。

○対象／学校教育法に規定する大学(大学院)、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校や各種学校(修業年限1年以上である課程)、一部の海外大学の日本分校に在学する方

納付猶予制度

学生でない50歳未満の方で本人と配偶者の所得が一定以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予されます。

▷お問い合わせ／住民課国保年金係(内線162)

弘前年金事務所 ☎27-1339

消費生活相談をご利用ください

ヒロロ3階ヒロロスクエアに開設されている弘前市民生活センターでは、村を含む弘前圏域に住んでいる皆様からの消費生活全般に関わる相談に応じています。相談は無料ですので、お気軽にご利用ください。

- と き／午前8時30分～午後5時
（毎週月曜日、12月29日～1月3日は休館）
- 内 容／架空請求、契約トラブル、多重債務など
- ▷問い合わせ／弘前市民生活センター ☎34-3179
企画観光課商工観光係（内線242）



こころとからだの相談

本人やご家族の方を対象に、心や身体の問題による悩みや生活上困っていること、福祉サービスなどの相談に応じます。相談は無料で、秘密は守ります。なお、相談される方は事前に電話でお申し込みください。

- と き／2月12日（火）
午後1時30分～午後3時30分
- ところ／役場1階相談室
- 相談員／精神保健福祉士（ケースワーカー）
- ▷問い合わせ／厚生課健康推進係（内線152、153）

村議会委員会等の活動概況

以下の日程で委員会等の活動がありました。

- とき／11月28日（水）
- 議員全員協議会
内容／田舎館小学校の特別支援教室増設工事
- 議会運営委員会
内容／第4回議会定例会の会期日程等
- ▷問い合わせ／議会事務局（内線311）

東京都近郊にお住まいの方へ 弘前圏域合同移住セミナー

弘前圏域定住自立圏を構成する弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、田舎館村、西目屋村では、東京都内で合同移住セミナーを開催します。弘前圏域への移住をお考えの方はぜひご参加ください。

- と き／1月18日（金）
午後6時30分～午後8時30分
- ところ／移住・交流情報ガーデン
東京都中央区京橋1丁目1-6 越後谷ビル1F
- 内 容／圏域市町村の紹介、ゲストトーク、個別相談、交流会
- 申込方法／電子メールかFAXで、①氏名（ふりがな）、②年齢、③メールアドレス、④電話番号、⑤郵便番号・住所、⑥コメントを明記してお申し込みください。
弘前市役所企画課 FAX 0172-35-7956
✉ kikaku@city.hirosaki.lg.jp
- 申込締切／1月15日（火）
- ▷問い合わせ／企画観光課企画係（内線241）
弘前市役所企画課 ☎0172-40-7121

農業委員会が青森県知事賞を受賞

農業委員会組織が取り組む「新・農地を活かし、担い手を応援する全国運動」を精力的に展開し、遊休農地の発生防止・解消や担い手の育成などの成果が評価され、11月26日に青森市のリンクステーションホール青森で行われた平成30年度青森県農業委員会大会で、村の農業委員会が青森県知事賞（優良農業委員会）を受賞しました。

12月3日、農業委員会の福士眞規会長と葛原慶仁会長職務代理が村長へ受賞を報告し、福士会長は「これまで会が取り組んできた活動が認められ、とても嬉しく思っている。委員同士力を合わせてこれからも活動していきたい」と喜びを伝えました。

- ▷問い合わせ／農業委員会（内線131）





冬を彩る「アートの二毛作」。

2018年、日本人によるスノーアート独自制作に成功したスノーアーティスト集団It's OK.の皆さんが、今年もオリジナル図案のスノーアートを第2田んぼアート会場に描きます。好評のライトアップは初日から公開します。

2|8(金)・2|11(月・祝)

- 観覧時間／午前10時～午後9時(ライトアップは午後5時から。最終入館は午後8時45分)
※8日は午後5時まで制作風景、午後5時からライトアップを公開します。
- ところ／弥生の里展望所(道の駅いなかだて「弥生の里」内)
※期間中はJRAウインズ津軽に臨時駐車場を設けます。また、弘南鉄道は特別ダイヤで運行されます。
- 入館料／中学生以上300円、小学生100円。未就学児、障害者手帳所持者本人とその介助者1人(手帳原本を係員へ提示したときのみ)、団体で来館された場合の添乗員や乗務員は無料。団体割引はありません。

「冬をたのしむ!雪とあそぶ!」ワークショップ参加者大募集!

- スノーアート体験／2月9日(土)～11日(月・祝) 午前10時～午後3時(最終受付:午後2時30分)
・対象／中学生以上 ・参加料／1,000円(入館料含む) ・定員／なし、当日受け付け可
- 街歩き「冬の田んぼアートコース」／2月8日(金)～11日(月・祝) 午前10時～午後9時の約30分
・ガイド／田舎あるぎ衆 ・参加料／500円(入館料含む) ・定員／応相談、当日受け付け可
- 雪原を彩る角灯籠づくり／1月19日(土)、20日(日) 午前10時～午後4時
完成した角灯籠は冬の田んぼアート会場に設置します。
参加は予約が必要で、各自昼食をご用意ください。なお、弁当(600円・お茶付き)の注文も承ります。
・ところ／中央公民館大ホール ・対象／小学3年生以上 ・定員／各日30人
・講師／木村邦仙さん(ねぶた絵師) ・参加料／無料 ・申込期限／1月15日(火)

詳しくは村のホームページでもお知らせしています。

- ソリ遊び／2月9日(土)～11日(月・祝) 午前10時～午後4時
- 打ち上げ花火／2月10日(日) 午後6時 ※悪天候の場合は11日に延期
- キャンドルナイト／2月8日(金)～11日(月・祝) 午後5時～午後9時
- 飲食・物販ブース、振るまい／掲載している各ブースの品は一例です。また、店頭で使うことができる割引券がもらえる雪上マッコ探し(9日～11日の午前10時30分受付・対象／高校生以下)も開催します。
一郎そば(10日～11日・津軽そば)、HAPPY 麵恋^{めこい}ジャー(8日～11日・つゆ焼きそば)、田さ恋いむら(8日～11日・豚汁)、かねちゃんホルモン(9日～11日・もつ煮込み)、レストランジャイゴ(8日～11日・アップルパイ)、産地直売センター(8日～11日・コーヒー)、「田園」未来を築く会(8日～11日・古代米おはぎ)、ヌードルショップパン(8日～11日・塩バターコーンラーメン)、特設コーナー(9日～11日・村産いちごのチョコフォンデュ)、スノーアーティスト集団It's OK.(8日～11日・オリジナルグッズ)、無料振るまい(スノーホワイトクラムチャウダー／9日～11日の午前10時から限定100食、田んぼアート収穫米3合/スノーアート観覧者へ各日先着200個)

▷問い合わせ・ワークショップの申し込み／企画観光課商工観光係(内線242)

ピクセルアート×彫刻 「鈴木一太郎」展&ワークショップ作品展



田舎館小学校の児童を対象に、デザイン・感性教育をテーマとした地方創生推進事業による人材育成ワークショップを1月に中央公民館で開催します。80年代のテレビゲームに見られるグラフィックのようなピクセルアート(ドット絵)を彫刻で表現する鈴木一太郎さんが講師を務め、鈴木さんの作品と児童が制作した作品を冬の田んぼアート期間中に別会場で展示します。

○と き/2月8日(金) 午後5時~午後9時、9日(土)~11日(月・祝)
午前10時~午後9時(最終入館は午後8時30分)

○ところ/村博物館(埋蔵文化財センター)

○入館料/一般300円、中学生・高校生200円、小学生100円

鈴木一太郎さんプロフィール

岐阜県出身、現在は愛知県と東京都を拠点に活動。ピクセルアートを彫刻で立体化し、情報化社会における現実と仮想の関係性を新たに表現しています。Tokyo Midtown Art Award 2013でアート部門グランプリ受賞のほか、作品展やメディア出演、監修など多数。



▷問い合わせ/企画観光課企画係(内線241) 埋蔵文化財センター ☎43-8555

冬のアートフェスタ ~弘前市・大鰐町・田舎館村・佐賀県嬉野市 連携イベント~

冬の球場アート(スノーアート公開)

○と き/2月2日(土)、3日(日)

午前10時~午後9時(ライトアップは午後5時から)

○ところ/はるか夢球場(弘前市運動公園野球場)

○入場料/無料 ※球場内の電光掲示板へのメッセージ投影サービス(有料、要予約)や、雪上バナナボート(有料)もあります。

▷問い合わせ/弘前市運動公園 ☎27-6411

共同開発した紅茶やスイーツをお披露目! 冬のアートフェスタカフェ

東北栄養専門学校の学生と嬉野市の学生が考案した地元特産物のスイーツと、自治体共同開発のアップルティー・玄米茶・ビーツ茶の試飲、販売を行います。

○とき・ところ/2月2日(土)、3日(日) 午前10時~午後9時・冬の球場アート会場
2月9日(土)~11日(月・祝) 午前10時~午後9時・冬の田んぼアート会場

▷問い合わせ/企画観光課企画係(内線241) 弘前市役所広聴広報課 ☎40-0494

おおわにらんたん夢列車(弘南鉄道大鰐線)



○運行期間/2月10日(日)、11日(月・祝)

※大鰐駅、中央弘前駅、鰐 come でもランタンを展示します。

▷問い合わせ/弘南鉄道(株) ☎44-3136



入札結果

詳しくは役場2階総務課か、村のホームページで公表しています。予定価格と落札価格は消費税等込みの額です。

入札日	工事名	予定価格	落札価格	工事場所	業者名	工期
11/20	下水工第5号:汚水柵設置工事(第3期)	1,566,000円	1,533,600円	川部	(株)阿保建設	H31/3/29

▷問い合わせ/総務課管財係(内線223)

暮らしの情報

公務員合同説明会

- と き／1月26日(土)
午後0時20分～午後4時30分
- ところ／弘前市総合学習センター 2階多目的ホール
JR弘前駅城東口から、正午と午後1時に送迎バスを出します。
- 参加機関／青森県警弘前警察署、弘前地区消防事務組合、青森海上保安部、自衛隊青森地方協力本部
- 対象／性別、年齢は問いません。
- ▷問い合わせ／自衛隊青森地方協力本部弘前地域事務所
☎27-3871

差押財産の公売

- 青森県では差押財産(不動産・動産)をインターネットオークションで公売しています。
- 公売情報や入札は青森県のホームページで公開していますので、ぜひご参加ください。
- ホームページアドレス／
http://www.pref.aomori.lg.jp/life/tax/008_kouba_iindex.html
 - ▷問い合わせ／中南地域県民局県税部
☎32-4341

黒石税務署 平成30年分の確定申告書作成会場

- 期間前は作成会場を開設していませんので、ご注意ください。期間前の相談は予約にて受け付けていますが、予約されていない方は長時間お待ちいただく場合がありますので、期間中にお越しください。
- 1月18日～3月15日に確定申告でお問い合わせの際は、自動音声案内で0番を選択してください。
- 開設期間／2月18日(月)～3月15日(金)
(土・日を除く)
午前9時～午後4時 受付、開設は午後5時まで
 - ところ／黒石税務署1階会議室
 - ▷問い合わせ／黒石税務署 ☎52-4111

65歳以上の健康サポート教室

加齢に伴う転倒予防・認知症予防に、ぜひお役立てください。無料送迎がありますので、ご希望の方は開催日の1週間前までにお申し込みください。

○と き・ところ／いずれも午後1時30分～午後3時

2月4日(月)	中央公民館大広間
18日(月)	
25日(月)	ふれあいセンター大広間

- テーマ／ヨガ教室
- 参加料／無料
- ▷問い合わせ／村地域包括支援センター
☎58-3704

青森県立弘前高等技術専門校 2019年度入校生を募集します

- 科目・定員／造園科15人、配管科20人
- 訓練期間／1年間
- 対象／離職者、求職者
- 申込期間／1月7日(月)～2月8日(金)
- 申込先／最寄りのハローワーク
- 試験／2月15日(金) 試験は作文と面接です。
- ▷問い合わせ／弘前高等技術専門校
☎32-6805

人権のことでお困りの方へ

各種相談の電話は最寄りの法務局につながり、相談は法務局職員や人権擁護委員がお受けします。

相談の秘密は守ります。

○と き／平日 午前8時30分～午後5時15分
差別や虐待、パワーハラスメント

みんなの人権110番 ☎0570-003-110

相談は青森地方法務局・支局の窓口でも受け付けています。

子どものいじめや体罰

子どもの人権110番 ☎0120-007-110

女性へのセクハラやDV

女性の人権ホットライン ☎0570-070-810

法務省インターネット人権相談

○ホームページアドレス／<http://www.jinken.go.jp/>
相談フォームに送信すると、最寄りの法務局から後日、メールや電話、面談により回答します。

▷問い合わせ／青森地方法務局人権擁護課
☎017-766-9024

B型肝炎訴訟 東北一斉 無料電話相談会

B型肝炎訴訟は幼少時の集団予防接種でB型肝炎に感染したと認められる患者に対し、病態に応じて給付金が支払われる制度です。給付金は訴訟によって救済要件に該当することを確認したうえで、国と和解等をする必要があります。相談会では、B型肝炎被害対策東北弁護団の弁護士が電話相談に応じます。

☎022-721-1091または022-721-1092

○と き／1月21日(月)

午前10時～午後7時

▷問い合わせ／B型肝炎被害対策東北弁護団

☎0120-76-0152

正しい操作で、安全除雪！

毎年冬になると、除雪機による事故が多発します。除雪機を使うときは、次のことに気をつけましょう。

- 取扱説明書を必ず読んで、正しい使い方を。
- 雪詰まりを取り除くときや回転部に近づくときは必ずエンジン停止！
- 後進時は転んだり挟まれたりしないよう、足もとや後方の障害物に注意しましょう。
- 除雪中は除雪機に人を近づけないようにし、雪を飛ばす方向に人や車、建物がないことを確認しましょう。
- 安全装置が正しく作動するか、確認しましょう。

▷問い合わせ／日本農業機械工業会

☎03-3433-0415

多重債務の相談

借金の相談のほか、状況に応じて弁護士や専門機関に引き継ぎも行います。秘密は守りますので、お気軽にお話しください。

○と き／毎週月～金曜日(祝日・年末年始を除く)

午前8時30分～正午

午後1時～午後4時30分

○ところ／青森合同庁舎3階

▷問い合わせ／東北財務局青森財務事務所

(相談専用) ☎017-774-6488

甲種防火管理の新規講習 該当する施設は受講を！

講習の詳細は弘前地区消防事務組合のホームページ <http://www.hirosakifd.jp/> をご覧ください。

○と き／2月27日(水)・28日(木)の2日間

午前10時～午後4時

○ところ／岩木文化センター「あそべる」

弘前市賀田1丁目18-4

○定員／120人

○申込期間／1月28日(月)～2月8日(金)

○申込方法／弘前地区消防事務組合管内の消防署・分署や消防本部予防課で受け付けします。

○受講料／無料。ただし、事前に書店等でテキストを購入していただきます。

▷問い合わせ／消防本部予防課 ☎32-5104

敷金の返却、バイト代の未払い、 交通事故… 民事調停をご存じですか

仕事や勉強、育児など忙しい毎日の中にあるちょっとした困りごとやトラブルは年齢を問いません。

民事調停は、裁判所が当事者の間に入って話し合いを進め、問題解決を図る手続きです。白黒をはっきりさせるのではなく、お互いが納得するまで話し合うことが基本なので、実情にあった円満な解決が期待できます。

○民事調停の特徴／

- 手続きが簡単で、費用があまりかからない
- 判決と同じ効果で、早く解決できる
- 秘密が守られる

▷問い合わせ／青森地方・家庭裁判所

☎017-722-5421

青森県立障害者職業訓練校 2019年度訓練生を募集します

科目	定員	対象
デジタルデザイン科	15人	知的障害のない方
OA事務科	15人	
作業実務科	10人	知的障害がある方

○訓練期間／1年間

○申込期間／1月7日(月)～2月7日(木)

○試験／2月14日(木) 試験は職業適性検査と面接(作業実務科のみ適性検査と保護者同伴の面接)です。

▷問い合わせ／障害者職業訓練校

☎36-6882



戸籍の窓

11月21日～12月20日受付
村に現住所がある方を掲載しています。

敬称略

お誕生おめでとうございます

柴田 珠 吏 ちゃん
(猛・旭野) 畑 中

田澤 凛 ちゃん
(浩司・瑞穂) 諏訪堂

葛原 怜 真 くん
(裕之・里子) 豊 蒔



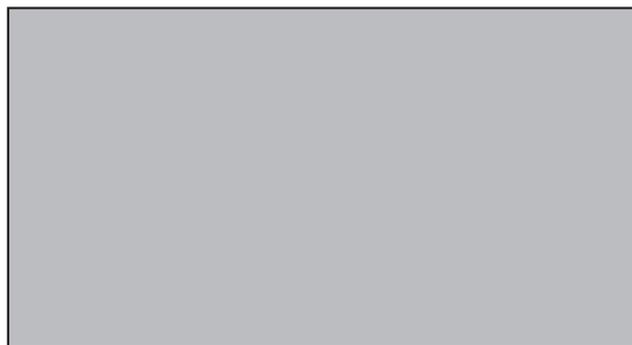
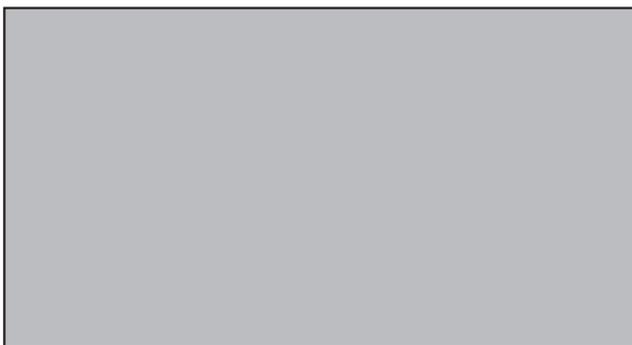
ご結婚おめでとうございます

(中野 拓 真 弘前市
田澤 亞希那 川 部



おくやみ申し上げます

山谷 建 雄 (83歳) 前田屋敷
八木澤 福 子 (63歳) 田舎館
櫻庭 武 治 (87歳) 川 部
竹内 津世子 (68歳) 境 森
福士 悦 子 (89歳) 前田屋敷
福士 一 (94歳) 前田屋敷
小野 誠 一 (83歳) 高 樋

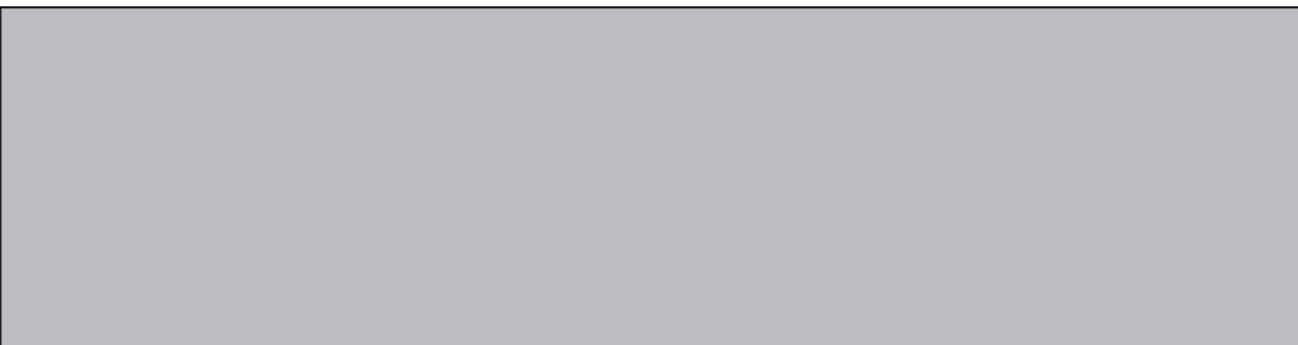


図書室だより 新刊のご案内

▶問い合わせ／中央公民館 ☎58-2250

- ・妻のトリセツ 黒川伊保子／著 講談社
- ・もーっとずぼらヨガ 崎田ミナ／著 飛鳥新社
- ・ラクして続く、家事テク 牛尾理恵／著 朝日新聞出版
- ・組み合わせ自由自在 作りおきレンチンおかず353 食のスタジオ／著 西東社

- ・熱帯 森見登美彦／著 文藝春秋
- ・フーガはユーガ 伊坂幸太郎／著 実業之日本社
- ・あなたが消えた夜に 中村文則／著 毎日新聞出版
- ・江戸の雷神 鈴木英治／著 中央公論新社
- ・こうじのくるま コヨセジュンジ／著 WAVE出版
- ・メガネくんとハダシくん 二見正直／著 偕成社
ほか





Happy Birthday 1月生まれのおともだち



高田
神 ^{こうせい} 澁聖くん ^{ゆうせい} 優聖くん
H25/1/27生
「元気いっぴいの長男♡と、しっかり者で頼りになる次男♡二人とも大好き♡」



畑中
鈴木 ^{たいが} 泰河くん ^{はな} 華ちゃん
H28/1/16生
「二人揃うとパワー100倍！な双子ちゃん♪もうすぐ生まれる妹のお世話も頑張ります！」



大袋
須藤 ^{かんた} 貫太くん
H27/1/20生
「いっぴい話せるようになったね！そろそろよだれ止まるかな♡」



和泉
岩間 ^{しんげん} 信弦くん
H29/1/6生
「一生懸命自分の気持ちを言葉で伝えてくれるようになりました☆」

※2月生まれのお子さん募集(1/18締切) ①氏名(ふりがな) ②生年月日 ③住所 ④保護者氏名 ⑤コメントを添え、写真を企画観光課企画係へ持参か郵送(写真は後日返送)、または電子メールでpublic-info@vill.inakadate.lg.jpに画像をお送りください。



光田寺コミュニティセンター・まえだやしき温泉「ほからっと」 1月10日(木)・午前9時から仮オープン!



前田屋敷地区に新しい温泉施設が完成しました。冬の寒さで冷えた体を温めに、ぜひお出でください。旧老人福祉センター解体のため、施設の向かい側(飲食店「一福」隣側)に臨時駐車場を開設し、ブランドオープンは6月ごろを予定しています。皆様のご利用をお待ちしております。
○ところ／田舎館村前田屋敷字東中野35-1
▷問い合わせ／☎58-2221



営業時間	午前6時～午後9時
入浴料	大人(15歳以上) 310円
	中人(6～14歳) 150円
	小人(5歳以下) 70円
無料入浴	旧光田寺小学区に住む60歳以上の方。平日の午前9時～午後3時、月8回まで。
指定管理者	(株) アイナック

田舎館小学校6年生
今月の題字
工藤花穂さん(前田屋敷)
「6歳から剣道をやっていて、中学校でも続けていきます。大会でもっと勝てるように、これからも練習を頑張ります！」

